

# □要請番号 (JA21524104)

**募集終了**

| 国名    | 職種コード 職種   | 年齢制限 | 活動形態 | 派遣期間    | 派遣時期      |
|-------|------------|------|------|---------|-----------|
| コスタリカ | G157 日本語教育 |      | 個別   | 短期 11ヶ月 | 2025年1月以降 |

## 【配属機関概要】

### 1) 受入省庁名（日本語）

経済企画省

### 2) 配属機関名（日本語）

ナショナル大学 言語哲学学部

### 3) 任地（エレディア県エレディア市）JICA事務所の所在地（モンテスデオカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約1.0時間）

### 4) 配属機関の規模・事業内容

ナショナル大学は1973年創立の国立総合大学で8つの学部があり、本校とは別に国内5か所に分校がある。2021年度同大学の予算(人件費)は30万ドル、教員数約3500名、学生数は約20,000名で本校には約15,000名の学生が在籍する。配属先の言語哲学部では、外国語講座として英語・仏語・中国語・ポルトガル語・韓国語・日本語を開講しており、日本語は第2外国語という位置付けである。長期隊員の活動実績あり(2024年7月まで)

## 【要請概要】

### 1) 要請理由・背景

配属先は、学生たちが日本文化や伝統・習慣に触れることで、異文化をよりよく理解し、視野を広げられることを望んでおり、その機会として日本語クラスを開講している。2022年7月よりJICA海外協力隊員1名が日本語1~2のクラスを受け持ち、現在活動中。日本語を選択希望する学生数の増加、クラス増設に伴い、2011年よりボランティアが2名に増員されたが、コロナ禍以降は1名体制。日本語クラスの受講希望者が増加しているため、配属先は、2名体制での日本語教育指導の実施を希望している。本案件は、日本語授業の初級及び中級クラスの要請となる。2015年より日本語能力試験(JLPT)が同大学で実施され、2017年には200名以上が受験しており、コスタリカにおける日本語、また日本文化の普及に貢献している。

### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 大学教養課程における日本語1(週2日各2時間を2クラス)、日本語2(週2日各3時間を1クラス)の授業を担当する。
- 受講希望者の状況により、大学教養課程における日本語3、4(中級クラス)の授業を担当する。
- 授業を通してカウンターパートに対する日本語教授法を指導する。
- 毎年実施される日本語弁論大会参加者への指導を行う。
- 日本語能力試験(JLPT:ナショナル大学で実施)の開催支援と受験者への補習授業を実施する。
- 日本文化紹介やJICAチャア等の支援を行う。

### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品、教室、パソコン、プリンター、インターネット等、教材「みんなの日本語」

### 4) 配属先同僚及び活動対象者

学科長 50代女性

副学科長 40代男性

同僚 1名(将来日本語クラスを受け持つことを想定している)

**対象者**  
学生 日本語1(25名×2クラス)日本語2(25名)

**5) 活動使用言語**

スペイン語

**6) 生活使用言語**

スペイン語

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:C)

**【資格条件等】**

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：大学で授業を行うため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：円滑な授業実施のため

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（15～25°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

**【特記事項】**

住居は原則ホームステイとする。

**【類似職種】**